令和８年度　第６２回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会
サ ッ カ ー　実 施 要 項

１．大 会 名　　令和８年度　第６２回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会

２．主　　催　　近畿高等学校体育連盟　奈良県教育委員会

３．後　　援　　和歌山県教育委員会　　大阪府教育委員会　　兵庫県教育委員会
京都府教育委員会　　滋賀県教育委員会
奈良県高等学校定時制通信制教育振興会　　奈良県サッカー協会

４．主　　管　　奈良県高等学校体育連盟

５．期　　日　　２０２６年１１月１日（日）

６．会　　場　　奈良県フットボールセンター
奈良県磯城郡田原本町法貴寺町 1371 番地　　TEL：0744-32-3319

７．競技種目　　サッカー

８．競技日程　　(1) 開会式　　１１時００分　（競技服装で集合）
(2) 競技開始　　１１時４０分
(3) 閉会式　　決勝戦終了後

９．競技規則　　当該年度の(公財)日本サッカー協会の競技規則に準じる。

10．競技方法　　(1) リーグ戦方式により予選を行い各リーグの１位チームで決勝戦を行い優勝を決定する。試合時間は予選を前後半合計４０分(20-5-20)とし、決勝戦については、時間内で勝敗が決しない場合はＰＫ方式（５人で決しない場合は、サドンデス方式とする）により優勝チームを決定する。
(2) 試合開始前に最大９人までの交代要員の氏名を主審に通告しておき、主審の許可を得て９人まで交代することができる。

11．参加資格　　(1) 近畿各府県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の定時制・通信制課程の生徒であること。
(2) エントリーをする選手は原則として（公財)日本サッカー協会に登録を行っていること。
(3) 近畿各府県予選会、または高等学校体育連盟該当専門部において、選抜または選考されたチームであること。
(4) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

12．参加制限　　(1) 各府県から１チーム出場することができる尚、不参加府県があっても他府県からの出場チーム補充はしない。
(2) 原則として男女混合チームは認めないが、女子部員が出場を希望する場合は学校長、顧問（監督）、本人と相談、確認の上申し込む。大会当日、監督会議で顧問より希望生徒の技量などの説明を受け判断する。
(3) 登録しえる人数は、引率責任者１名、監督１名、マネージャー１名、選手２０名以内とする。但し、監督は当該学校の教員とし、マネージャーは教員・生徒でもよい。合同、選抜チームの場合、この限りではない。
(4) 出場は４回までとする。ただし、３年制の場合は、３回とする。

13．参 加 料　　団体１チーム　　４,０００円

14. 参加申込　(1)申込書類

①大会参加申込書

②参加料等納入明細書

③府県予選会成績一覧表

(2)申込方法

①申込書類を申込先まで郵送すること。
なお、参加申込書データも下記アドレスへ送信すること。

②参加料は指定の口座へ振り込むこと。
振込手数料につきましては、参加校にてご負担していただくようよろしくお願いします。

③参加状況を加盟高等学校体育連盟へ報告すること。

申込先

〒639－1123
奈良県大和郡山市筒井町 1201
奈良県立大和中央高等学校定時制内
奈良県高体連定通サッカー事務局　　芳村　優希　宛
TEL　０７４３－５６－２２７１
FAX　０７４３－５６－９１５３
Mail　masakiy460@e-net.nara.jp

振込先

銀行名　南都銀行中央市場支店　１７５
口座番号　普通　２０３８８８４
口座名義　奈良近畿定通大会 事務局

(3)申込期限　　令和８年　１０月２日（金）必着

15.宿泊・弁当　　宿泊・弁当の斡旋は行わない。

16.組み合せ　　２０２６年６月１２日（金）に行われる本大会打合会において、近畿各府県専門部委員長が出席して行う。

17.監督会議　　２０２６年１１月１日（日）開会式終了後

18.連絡事項　(1)プログラムの無償配布は QR コードで閲覧予定。

(2)競技中の疾病・負傷などの応急処置は主催者において行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。

(3)審判・補助役員は奈良県が担当する。

(4)引率責任者は選手の行動全てに責任を持つものとする。

(5)貴重品は各チームで管理すること。

(6)問い合わせ先は参加申込先と同じとする。

19.表　　彰　　優勝チームに杯（持ち回り）と賞状を、２・３位チームに賞状を授与する。
合同・選抜チームには各学校に賞状を授与する。

20.その他　(1)個人情報及び肖像権に関する取り扱いについては、別紙「近畿高等学校体育連盟が開催する大会･諸事業における個人情報及び肖像権に関する取り扱いについて」に定めるとおりとする。

(2)午前 6 時の時点で、開催地に 特別警報・危険警報・警報（大雨・暴風のみ） のいずれかが発令されている場合は、大会を中止とし、中止決定後は、奈良県各競技定通専門部より、各府県の各競技定通専門部へ連絡を行う。

その際、原則、参加費の返金は行いません。
また、午前6時以降に上記の警報等が発令された場合、または大会実施中に発令された場合も、同様に大会を中止する。
なお、大会の延期は行わない。

(3)交通渋滞等で会場に来られないチームがあった場合、30分は試合開始を遅らせるが、それ以降は競技が成立するチーム数が集まっていれば大会は実施し、遅れたチームは0−3の不戦敗とする。

大 会 特 別 規 定

【競技規定】

(1) 本大会において退場させられた者は、次の試合に出場することができない。それ以降の処置については大会の規律委員会または競技委員会で決定する。本大会中、２回の警告を受けた者は次の試合に出場できない。

(2) 組み合わせ抽選は前年度実績を考慮し、原則として優勝･準優勝府県をシードする。

(3) 参加チームが３チームのときは、リーグ戦方式で行い、勝点、得失点差、総得点をもって優勝以下順位を決定する。試合時間は前後半合計４０分(20-5-20)とする。

(4) 参加チームが４チームのときは、トーナメント戦方式で行う。
・１回戦は前後半合計４０分(20-5-20)とする。時間内で勝敗が決しない場合はＰＫ方式（５人で決しない場合は、サドンデス方式とする）により決定する。
・3位決定戦は前後半合計４０分(20-5-20)で行い、時間内で勝敗が決しない場合はＰＫ方式（５人で決しない場合は、サドンデス方式とする）により決定する。
・決勝戦は前後半合計４０分(20-5-20)で行い、時間内で勝敗が決しない場合は延長戦（前後半合計２０分(10-10)）により優勝チームを決定する。延長戦でも勝敗が決しない場合はＰＫ方式（５人で決しない場合は、サドンデス方式とする）により決定する。

(5) 試合開始前に最大９人までの交代要員の氏名を主審に通告しておき、主審の許可を得て９人まで交代することができる。交代回数はハーフタイム時の交代を含まず３回までとする。交代については９名以内を通告し、９名まで交代可能とする。脳振盪交代は１回追加できる。

(6) 1チーム７名以上の出場ができない場合は、競技に参加できない。

(7) 出場予定チームの辞退により、大会当日の参加チーム数が３チーム担った場合、全参加チームの監督の承認を得て、トーナメント戦方式からリーグ戦方式に変更することができる。なお、その場合の試合順は、開催府県を優先的に考え、開催府県が出場しない場合は前年度上位チームをシードにし、第1試合、第3試合とする。それ以外は再度、抽選を行い決定する。

(8) 試合中に脳震盪を起こした（疑いを含む）選手は、ＰＫ戦・その他の頃の試合に出場することができない。脳震盪による交代は各チーム最大１名までとする。通常の交代人数に関係なく交代できるが、その場合相手チームの交代要員、回数が追加される。追加の交代と通常の交代を同時に行う場合（交代カードをちがうものにする）、交代回数は１回とみなさず、それぞれの交代回数としてカウントする。

【ユニフォーム】

(1) 全員統一されたユニフォーム（上着、パンツ、ソックス）を着用し、事前に登録されたものを原則とする。アンダーシャツ（袖の色と統一）、スパッツ（パンツの色と統一）も原則チームで統一する。キャプテンは、キャプテンマークを付ける。

(2) 正副２着、すべて異なる色のユニフォーム（上着、パンツ、ソックス）を携帯すること。
ただし、府県選抜（合同）チームの場合は正１着でも構わない。また、ビブス対応も可とする。なお審判と類似色（紺･黒）の上着を用いることはできない。ゴールキーパーについては以上のことの他にフィールドプレイヤーと異なるユニフォーム（上着、パンツ、ソックス）を着用すること。

(3) 背番号は必ず登録された選手固有の番号を付けること。番号は１番から２０番までとする。
縦縞及び横縞の上着には白布地などに背番号を張り付けるなどして、分かりやすくすること。
また上着には胸番号を付けること。